

令和8年度 学校経営方針

学校教育目標

未来に向かって、ともに磨き合う9614中―自立と協働―

【めざす学校像】

～笑顔があふれる学校～

- ★学校にかかわるすべての人にとって安心・安全な場所であること
- ★学校にかかわるすべての人がつながりを感じられる場所であること
- ★学校にかかわるすべての人が成長を実感できる場所であること

○生徒一人ひとりにとって

- ・自分の居場所と活躍場面をもつことができる場所
- ・人との温かいつながりを感じることができる場所
- ・「わかる(できる)」喜びを感じることができる場所

○教職員一人ひとりにとって

- ・やりがいを感じることができる場所
- ・親和的な支え合いを感じることができる
- ・自分のよさや持ち味を発揮することができる場所

○保護者にとって

- ・子どもを安心して通わせることができる場所
- ・地域とのつながりを感じることができる場所
- ・子どもの成長を感じることができる場所

○地域住民にとって

- ・地域の未来に夢や希望をもつことができる場所
- ・学校とのかかわりをおして生きがいを感じることができる場所
- ・「学び」をおして地域や自身の成長を感じることができる場所

【めざす生徒像】

- 何事にも責任をもち、
全力を尽くす生徒
「努力」
- 礼儀正しく、
あいさつをよくする生徒
「礼節」
- 思いやりのある、優しい生徒
「友愛」

【めざす教職員像】

- 生徒一人ひとりの成長を認め、
夢の実現を支援する教職員
- 専門性を発揮し、
授業力の向上に努める教職員
- 家庭や地域との連携を
大切にする教職員
- 組織の一員として何事にも
協働して取り組む教職員

1 安心・安全で信頼される学校づくり

- ・生徒の安全が保たれ、安心して過ごすことのできる場づくり
- ・発達支持的生徒指導に基づいた教育活動の実践
- ・いじめの撲滅、新規不登校ゼロに向けた計画的・継続的な取組
- ・特別支援教育の視点に立った教育相談・生徒指導體制の充実
- ・情報を滞らせない報告・連絡・相談・確認体制の確立
- ・問題行動等の未然防止、早期発見、早期対応(問題行動は即日対応)

2 探究型の授業づくりと学力向上をめざした授業改善

- ・教え込む授業からつかみ取らせる授業へ
- ・生徒一人ひとりの主体的な学びを引き出す「問い」の工夫
- ・対話的な学習活動による「協働的な学び」の充実
- ・生成 AI 等を効果的に活用した「個別最適な学び」の実現
- ・次の学びに向かうための「振り返り」の工夫



3 地域とともにある学校づくりと小中一貫教育の推進

- ・OODA ループに基づく学校地域連携カリキュラムの推進
- ・総合的な学習の時間を柱とした小中一貫教育の推進
- ・生徒一人ひとりが地域の応援隊
- ・地域は生徒一人ひとりの応援隊
- ・「大人の学び」の場としての学校づくり



4 教職員の資質向上のための OJT、Off-JT 等の実施

- ・個が生きるプロジェクトチームでの取組の推進
- ・ユニット型研修の充実
- ・ボトムアップ型の企画立案
- ・自身のキャリアデザインに基づいた「今すべきこと」の自覚

5 学校における働き方の見直し

- ・退勤時間を意識した業務の遂行
- ・効果的な「ワークシェア」の実践
- ・身の回りの整理整頓の徹底
- ・無駄を省くアイデアの積極的な提案



『チーム黒石でよりよい学校を！』